



作成日:2020年 4月23日

製品安全データシート(MSDS)

1、 化学物質等及び会社情報

製品名 : 石材用汚れとりトリクリーナー（中性）
 会社名 : セイワ株式会社
 住所 : 〒703-8236 岡山県岡山市中区国富2-17-3
 担当部門 : クレンリネス事業部マーケティング課
 電話番号 : 086-272-8511
 FAX番号 : 086-273-5512

2、 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	: 区分外
	引火性液体	: 区分外
	自己反応性化学品	: 区分外
	自然発火性液体	: 区分外
	自己発熱性化学品	: 区分外
	酸化性液体	: 区分外
健康有害性	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 区分1
	急性毒性(経口)	: 区分外
	急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
	急性毒性(経皮)	: 区分外
	皮膚腐食性・刺激性	: 区分2
	生殖毒性	: 区分2
環境有害性	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	: 区分1(呼吸器、中枢神経系、全身毒性)
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	: 区分1(呼吸器、血液系)、区分2(肝臓、脾臓)
環境有害性	水生環境急性有害性	: 区分2
	水生環境慢性有害性	: 区分外

上記で記載がない危険有害性は、「分類対象外」か「分類できない」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報
 H315-皮膚刺激
 H318-重篤な眼の損傷
 H361-生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
 H370-呼吸器、中枢神経系、全身毒性の障害
 H372-長期間にわたる、または反復ばく露による呼吸器、血液系の障害

H373-長期にわたる、または反復ばく露による肝臓、脾臓の障害のおそれ
 H401-水生生物に毒性

注意書き:

【安全対策】

P201-使用前に取扱説明書を入手して下さい。
 P202-すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないで下さい。
 P234-他の容器に移し替えないで下さい。
 P260-ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないで下さい。
 P264-取り扱い後はよく手を洗って下さい。
 P270-この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないで下さい。
 P271-屋外または換気の良い場所でのみ使用して下さい。
 P272-汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。
 P273-環境への放出を避けて下さい。
 P280-保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用して下さい。
 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けて下さい。

【救急処置】

P302+P352-皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗って下さい。
 P304+P340+P312-吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。
 P305+P351+P338+P310-眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗って下さい。
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して下さい。
 その後も洗浄を続け、直ちに医師に連絡して下さい。
 P308+P311-ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡して下さい。
 P314-気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けて下さい。
 P333+P313-皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けて下さい。
 P362+P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯して下さい。

【保管】

P403+P233+P235-換気の良い場所で保管し、容器を密閉し、涼しいところに置いて下さい。
 P405-施錠して保管して下さい。

【廃棄】

P501-内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託して下さい。

【国/地域情報】

データなし

3、組成、成分情報

化学名又は一般名 : 石材用汚れとりトリクリーナー（中性）

（化学式又は構造式） :

成分名	重量%	化学式	官報整理番号	CAS No.
過酸化水素	6 未満	H ₂ O ₂	2-301	7722-84-1
イソプロピルアルコール	5 未満	C ₃ H ₈ O	2-207	67-63-0
金属封鎖剤	—	—	既知	社外秘
安定剤	—	—	既知	社外秘
水	残部	H ₂ O	—	7732-18-5
計	100			

分類に寄与する不純物

及び安定化添加物 : 情報なし

4、応急処置

目に入った場合 : 直ちに水で数分間、注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄を続けて下さい。直ちに医師に連絡して下さい。

吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。

直ちに医師に連絡して下さい。

皮膚に付着した場合 : 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、又は取り去ってください。皮膚を流水又は

シャワーで洗って下さい。皮膚刺激または発疹が生じた場合は医師の診断、手当てを受けて下さい。汚染された衣類を再使用する前に洗濯して下さい。

飲み込んだ場合 : 口をすすいで下さい。無理に吐かせないで下さい。直ちに医師に連絡して下さい。

予想される急性症状
及び遅発性症状 : 過酸化水素のデータとして
腐食性、灼熱感、咳、めまい、頭痛、吐き気、嘔吐、息苦しさ、咽頭痛、白斑、発赤、皮膚熱傷、痛み、重度の眼の熱傷、腹痛、腹部膨満。症状は遅れて現れることがあります。

最も重要な兆候及び症状 : 情報なし。

応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用して下さい。

医師に対する特別注意事項 : 安静と医学的な経過観察が不可欠です。

5、 火災時の措置

消火剤 : 小火災 : 水
大火災 : 大量の水

使ってはならない消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用して下さい。

特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガス及びヒュームを発生する恐れがあります。加熱により容器が爆発する恐れがあります。燃焼を加速する恐れがあります。

特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動させて下さい。移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却して下さい。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却して下さい。容器内に水を入れてはいけません。

6、 漏出時の処置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 危険区域から立ち退いて下さい。専門家に相談して下さい。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離して下さい。
処理に際して、作業者は適切な保護具(8. ばく露防止及び保護措置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避けて下さい。
漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用して下さい。漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしないで下さい。関係者以外の立入りを禁止します。風上に留まり、低地から離れてください。密閉された場所に立入る前に換気をして下さい。

環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはいけません。河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意して下さい。

封じ込め及び浄化の
方法・機材 : 気化を抑え、蒸気の拡散を抑えるため散水を行って下さい。
回収、中和 : 少量の場合 : 大量の水で洗い流して下さい。
多量の場合 : 漏洩物の除去や廃棄処理は専門家の指示に従って下さい。

二次災害の防止策 : すべての発火源及び可燃物から速やかに隔離して下さい。
(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

7、 取り扱い及び保管上の注意

【取り扱い】
局所排気・全体換気 : 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行って下さい。
技術的対策 : 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用して下さい。
安全取扱い注意事項 : 使用前に取扱説明書を入手してください。すべての安全注意を読み理解するまで取扱

わないで下さい。屋外又は換気の良い区域でのみ使用してください。眼、皮膚に付けてはいけません。ガス、フューム、ミストの吸入を避けて下さい。取扱い後はよく手を洗って

ください。汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。

【接触回避】 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。

【保管】

技術的対策 : 保管場所は外壁、床、柱等を延焼のおそれのない不燃材料で作って下さい。保管場所は屋根を軽量な不燃材料でふき、天井を設けないで下さい。保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をもたせ、適切なためますを設けて下さい。保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設定を設けて下さい。

保管条件 : 可燃物及び指定された禁忌物質から離して保管して下さい。熱から離して保管して下さい。火源の近くに保管しないで下さい。容器を密閉して涼しい所、換気の良い場所で保管して下さい。別の容器に移し替えて移動・保管しないでください。食品や飼料から離して保管して下さい。施錠して保管して下さい。

【容器包装材料】 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用して下さい。

【混触危険物質】 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。

8、ばく露防止及び保護措置

成分名	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産業衛生学会	ACGIH
過酸化水素	未設定	未設定	TLV-TLV C 1ppm
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm(980mg/m)	TLV-TWA 200ppm STEL 400ppm

【設備対策】 : 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行なって下さい。空気中濃度を推奨された管理濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用して下さい。この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置して下さい。

【保護具】

眼の保護具 : 適切な眼の保護具を着用して下さい。安全眼鏡を着用して下さい。撥ね飛び又は噴霧によって眼及び顔面接触が起こりうる時は 包括的な化学スプラッシュゴーグル、及び顔面シールドを着用して下さい。

呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器保護具を着用して下さい。

手の保護具 : 適切な保護手袋を着用して下さい。ニトリルゴム及び塩ビは適切な保護材料ではありません。ネオプレンを推奨します。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な顔面用の保護具を着用して下さい。一切の接触を防止するにはネオプレン製の、手袋、エプロン、ブーツ、又は全体スーツ等の不浸透性の防具を適宜着用して下さい。しぶきの可能性のある場合は、全面耐薬品性防護服及びブーツを着用して下さい。

【衛生対策】 : 取り扱い後はよく手を洗って下さい。汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。この製品を使用するときに飲食、喫煙をしないで下さい。

9、物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	: 無色～淡黄色液体
臭い	: 微香性
pH	: 6.5±0.5
融点・凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度(空気 = 1)	: データなし
蒸発速度(酢酸ブチル = 1)	: データなし
比重(密度)	: 1.0～1.1

溶解度	: 水と自由に混合
オクタノール/水分係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
燃焼性(固体、ガス)	: 不燃性
粘度	: データなし

10、安定性及び反応性

安定性	: 加温や光の影響により分解し、酸素を生じて火災の危険性を増大します。
危険有害反応可能性	: 過酸化水素のデータとして、アンモニアと接すると爆発の危険があります。 炭素と接すると激しく分解し酸素を発生し、特に金属が存在すると火災と爆発の危険を生じます。 強い酸化剤であり、可燃性物質や還元性物質と激しく反応し、特に金属が存在すると火災と爆発の危険を生じます。
避けるべき条件	: 加熱、衝撃、光、高温、摩擦。
危険有害な分解生成物	: 加熱により酸素が発生します。
混触危険物質	: 過酸化水素のデータとして、アンモニア、炭素、金属、可燃性物質、還元性物質、酸化剤。

11、有毒性情報

急性毒性	: (経口): 加算式適用判定の結果 区分外とします。 (経皮): 加算式適用判定の結果 区分外とします。 (吸入、蒸気): 加算式適用判定の結果、区分外とします。
皮膚腐食性・刺激性	: 加成性適用判定の結果 区分2とします。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 加成性適用判定の結果 区分1とします。
呼吸器感作性	: データがないため分類できない。
皮膚感作性	: データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: カットオフ値適用判定の結果 区分外とします。
発がん性	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性	: カットオフ値適用判定の結果 区分2とします。
特定標的臓器・全身毒性	: (単回ばく露): カットオフ値適用判定の結果 区分1(呼吸器、中枢神経系、全身毒性)とします。 (反復ばく露): カットオフ値適用判定の結果 区分1(呼吸器、血液系)とします。 カットオフ値適用判定の結果 区分2(肝臓、脾臓)とします。
吸引性呼吸器有害性	: データ不足のため分類できない。

12、環境影響情報

水生環境有害性	: (急性): 加算式適用判定の結果 区分2とします。 (慢性): データ不足のため分類できないとします。
残留性・分解性	: 情報なし。
生物蓄積性	: 情報なし。

13、廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従ってください。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理して下さい。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託して下さい。
汚染容器及び包装	: 容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行って下さい。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去して下さい。

14、輸送上の注意

【国際規制】

陸上規制情報 : RID、ADR の規定に従う。
海上規制情報 : IMDG の規定に従う。
航空規制情報 : ICAO-TI、IATA-DGR の規定に従う。
UN No. : Not applicable

【国内規制】

陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物取締法等の規定に従う。
海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

【国連番号】 : 非該当

【特別の安全対策】 : 危険物は当該危険物が転落し、又は危険物を収納した運搬容器が落下し、転倒もしくは破損しないよう積載して下さい。危険物又は危険物を収納した容器が著しく摩擦又は動揺を起こさないよう運搬しないで下さい。危険物の運搬中、危険物が著しく漏れる等災害が発生する恐れがある場合には、災害を防止するための応急措置を講ずると共に、もよりの消防機関その他の関係機関に通報して下さい。輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。転倒、ずれ、衝撃、摩擦などを生じさせないように固定して下さい。火気、又は熱気に触れさせないで下さい。他の危険物や燃えやすい危険物に上積みしないで下さい。他の危険物のそばに積載しないで下さい。重量物を上積みしないで下さい。

15、適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)過酸化水素(政令番号 第126号)
イソプロピルアルコール(政令番号 494号)
毒物劇物取締法 : 非該当
船舶安全法 : 非該当
航空法 : 非該当

16、その他の情報

問い合わせ先 : セイワ株式会社 マーケティング課
その他 : 本製品に関する決定は使用者の責任において行って下さい。
ここに記載された情報は正確を期していますが、保証するものではありません。
危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには注意して下さい。
記載された情報は新しい知見に基づき改訂することがあります。